

【第2号報告】令和4年度事業報告について

令和4年度事業報告

1 総会・専門部会の開催

(1) 総 会（7月）

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催する。

【実施状況】

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催した。

※医療関連産業参入促進セミナーと同日開催

開催日：令和4年7月6日（水）17：00～17：30

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間・オンライン会場

参加者：116名（会場67名、オンライン49名）



大分県医療ロボット・機器産業協議会総会

医療関連産業参入促進セミナー（令和4年7月6日開催）

2 医療関連産業参入促進セミナー等

(1) 医療関連産業参入促進セミナー

医療機器産業への新規参入事例や法規制に係る人材育成のため、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）や大分大学等と連携し、医療関連産業参入促進セミナーを開催する。

【実施状況】

大分大学や関係団体と連携し、新規参入や機器開発の機運醸成、人材育成を目的に医療関連産業参入促進セミナーを開催した。

●医療関連産業参入促進セミナー

東九州メディカルバレー構想の取組、ものづくり企業と医療・介護・福祉関係者との連携に関するセミナーを開催した。

日 時：令和4年7月6日（水）14：45～17：00

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間・オンライン会場

参加者：116名（会場67名、オンライン49名、）

概 要：

講演Ⅰ コロナ禍に社会の脆弱性を知った今 私達は何を考え、どう生きるべきか

講師 医療法人社団 KNI（北原病院グループ）

理事長 北原 茂実 氏

講演Ⅱ 新分野「医療機器」への挑戦

～硬性内視鏡レンズ洗浄装置の開発～

講師 株式会社トライテック

代表取締役社長 竹崎 博 氏

講演Ⅲ パルスオキシメータの開発と今後の挑戦

講師 株式会社ホックス

代表取締役社長 小坪 睦治 氏

(2) 東九州メディカルバレー構想推進大会

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、大分大学及び東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で構想推進大会を開催する。

【実施状況】

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、大分大学及び東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で推進大会を開催した。

●東九州メディカルバレー構想推進大会

日 時：令和5年2月6日（月） 15：30～17：50

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間・
オンライン会場

参加者：176名（会場126名、オンライン50名）

概 要：

セミナー1 経済産業省が考える医療・福祉機器の
海外展開の未来について

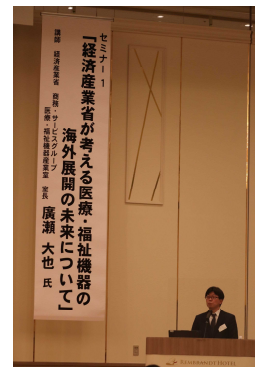
講師 経済産業省 商務・サービスグループ 医療・福祉機器産業室
室長 廣瀬 大也 氏

セミナー2 中小零細企業の海外挑戦

講師 株式会社エイビス
代表取締役会長 吉武 俊一 氏

セミナー3 令和4年度調査事業
（フィリピン・ベトナム・
カザフスタン）の調査結果

講師 立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部
教授 メールマノフ・セリック 氏
立命館アジア太平洋大学国際経営学部
教授 藤本 武士 氏



3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング

(1) ニーズ探索会

会員企業の新規の機器開発案件を探すため、大分大学や医療・看護・介護・福祉の関係団体等と連携してニーズ探索会を実施する。

【実施状況】

会員企業の新規の機器開発案件を探すため、大分大学や医療・看護・介護・福祉の関係団体、ニーズ提供のあった医療機関等と連携してニーズ探索会を実施した。

●大分大学医療機器ニーズ探索交流会

日 時：令和4年12月15日（木）10：30～16：30

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間・オンライン会場

参加者：93名（会場45名、オンライン48名）

概 要：テーマ 遠隔診療・在宅医療

開催内容

セミナー

セミナーⅠ 遠隔診療・在宅医療概論

講師 九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）

業務部長 矢田部 律夫 氏

セミナーⅡ あじさいネット（長崎県における診療情報ネットワーク）の現状と問題点

講師 長崎大学病院 医療情報部

部長 松本 武浩 氏

セミナーⅢ 大分大学医学部附属病院での在宅医療の現状と問題点

講師 大分大学医学部附属 地域医療学センター

准教授 塩田 星児

ランチョンセミナー（県内企業等の紹介）

ニーズ発表、情報交換会議

●医療機器ニーズ発表会

日 時：令和5年1月14日（土）13：50～14：30

場 所：J:COM ホルトホール大分 大会議室

参加者：101名

概 要：

セミナー

講演 医工連携における支援機関の役割と存在価値

～臨床ニーズから始まる 思いをかたちに～

講師 おおいたサテライトオフィス株式会社

代表取締役 上杉 照明 氏



講演 無から有を創りだす ～作る側になって思う事
講師 独立行政法人国立病院機構 西別府病院 医療安全管理室
主任臨床工学技士 阿部 聖司 氏

県内の臨床工学技士・専門学校生から応募のあったニーズ発表
会員企業による機器展示

(2) 医療関連機器開発ビジネスマッチング会

医療機器メーカーへの部品供給やOEM受注に向けて、県内ものづくり
企業とのマッチング会を開催する。

【実施状況】

九州ヘルスケア産業推進協議会や福岡県等との連携の下、医療機器メーカー
等と県内企業とのマッチング会を開催した。

●医療関連機器開発ビジネスマッチング会

開催日：令和5年1月24日（火）～25日（水）

場 所：オンライン会場

参加企業：18社

概 要：合計11件の個別面談を実施

(3) 医療関連機器等事業化支援プラットフォーム

開発ニーズと会員企業とのマッチング率を向上させるため、ニーズを元
に機器開発等を行うワーキンググループの活動を支援するとともに、試作
品開発に要する経費に対し助成を行う。

ワーキンググループ活動にあたっては、活動の当初に市場調査を実施する
とともに、試作品開発において、試作・ユーザー評価を並行するデザインシ
ンキングを重視する。

【実施状況】

大分赤十字病院、大分県厚生連鶴見病院の協力のもと、ニーズを元に機器開
発等を行うワーキンググループの活動を支援するとともに、試作品開発に要す
る経費に対し助成を行った。

※プラットフォーム運営委託業務受託者 おおいたサテライトオフィス(株)

ワーキンググループ名	参画企業	支援機関
硬性鏡カメラ故障予防WG	合同会社シンセイ	大分県厚生連鶴見病院
隔壁未開通防止対策WG	協和包材株式会社	大分県厚生連鶴見病院
ヒーター機能付き体圧分散ジェルマットWG	TRY株式会社	大分赤十字病院
排泄感知装置WG	株式会社エスケイウッド	大分県厚生連鶴見病院

4 研究開発等補助事業

(1) 医工連携医療関連機器等事業化補助事業

医療・介護・福祉・看護の4分野において、会員企業が新たな医療関連機器やソフトウェア等の研究開発に要する経費に対し助成を行う。

対 象 者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、委託費
共同研究費、人件費、旅費、謝金、報償費、手数料、事務庁費

補 助 率：補助対象経費の2/3以内

補助金額、採択件数：400万円以内 4件

募集時期：令和4年4月1日～5月6日

<令和4年度事業>

【実施状況】

会員企業が行う新たな医療関連機器等の研究開発に要する経費に対し助成した。

	企業名	テーマ・連携機関	補助額等
1	トクソー技研（株）	携帯式吸引器の性能向上と薬機承認による実用化事業 連携機関 藤田化工（株） ヘルメット潜水（株） 大分協和病院	補助対象経費 5,159,194 円 補助金額 3,340,000 円
2	（株）AK システム	院内調剤業務の安全・効率化のための自動化装置の開発 連携機関 大分大学	補助対象経費 6,016,120 円 補助金額 4,000,000 円
3	（株）エイビス	“在宅ケアバイタルサイン共有システム”の開発 連携機関 県立看護科学大学 Km2Net（株） （有）EFF ヒカリノ診療所	補助対象経費 6,009,656 円 補助金額 4,000,000 円
4	（同）シンセイ	食事摂取量の重量計測システムの実用化検討 連携機関 大分県厚生連鶴見病院 （株）ロンチマーク おおいたサテライトオフィス（株）	補助対象経費 2,250,000 円 補助金額 1,500,000 円

<令和3年度事業>

【実施状況】

令和3年度事業のうち、下記の3事業については令和4年度に繰越して実施した。

	企業名	テーマ・連携機関	補助額等
1	(株)トライテック	硬性内視鏡洗浄カバーの事業化 連携機関 長崎大学	補助対象経費 4,432,000 円 補助金額 2,950,000 円
2	トクソー技研(株)	感染予防用簡易陰圧装置の電気用品 安全検査と空気清浄性能試験の実施 と実用化事業 連携機関 大分協和病院	補助対象経費 2,649,500 円 補助金額 1,766,000 円
3	(株)ホックス	パルスオキシメータの上市に向けた 規格試験及び医療機器認証の取得 連携機関 大分大学、(株)アステム	補助対象経費 7,158,500 円 補助金額 4,000,000 円

(2) 介護福祉機器評価ラボ施設(新規事業)

支持される(売れる)介護・福祉機器の開発・改良にあたっては、現場の声やニーズが重要であり、現場の声を企業に届け、機器開発の加速化やブラッシュアップの機会創出を目的として実施する。

県内の介護福祉施設から2施設程度を指定ラボ施設として対応を依頼し、企業が開発(試作)した介護・福祉機器を本施設にて試用、現場の評価や意見を企業にフィードバックする。

【実施状況】

暁谷苑と太陽の家の2施設において、介護福祉機器評価ラボを実施した。

ラボ施設名	企業名	機器名	備考
暁谷苑	トクソー技研株式会社	カフ圧自動調整器 唾液吸引ポンプ	相談の後 現場試用実施
	シーラスメディカル株式会社	簡易陰圧装置 二酸化炭素濃度測定 差圧モニター	相談の後 現場試用実施
太陽の家	シーラスメディカル株式会社	簡易陰圧装置 二酸化炭素濃度測定、 差圧モニター	相談のみ
	ケイ・デザイン	クロスポッド	相談のみ

相談のみの案件でも施設見学や販路拡大に向けた現場との意見交換を行った。

5 販路開拓・拡大事業

(1) おおいた産医療関連機器導入推進補助事業

会員企業が開発・製造する医療関連機器の医療・福祉現場への導入を促進するため、県内医療・福祉機関が新たに機器を導入する経費等に対し助成を行う。

対 象 者：県内の医療・福祉機関等

対象経費：機器導入費（レンタル・リース含む）

補 助 率：補助対象経費の1／2以内

補助金額：50万円以内

募集時期：随時 ＊予算の上限に達し次第終了

※おおいた産医療関連機器として事前に登録された機器が対象

【実施状況】

会員企業が開発・製造する医療関連機器の医療・福祉現場への導入を促進するため、県内医療・福祉機関が新たに機器を導入する経費等に対し助成を行った。

登録機器：131機種（令和3年度 110機種）

申請件数：22件（令和3年度 17件）

(2) 展示・商談会等

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業が開発した医療関連機器を県内外にPRするため、医療系展示会に協議会ブースを設け、会員企業の共同出展を支援する。

○県外で開催される代表的な展示会を検討

○大分県病院学会

など

【実施状況】

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業が開発した医療関連機器を県内外にPRするため、医療系展示会に協議会ブースを設け、会員企業の共同出展を支援した。

●Medtec Japan 2022

開催日：令和4年4月20日（火）～令和4年4月22日（金）

場 所：東京ビッグサイト東展示棟

※協議会事務局による広報

●第1回医農工連携プロジェクト「ものづくりフェスタ 2022」

開催日：令和4年7月23日（土）

場 所：宮崎大学創立330記念交流館・地域デザイン棟
（木花キャンパス）

※協議会事務局による広報

●CareTEX 福岡

開催日：令和4年11月1日（火）～令和4年11月2日（水）

場 所：マリンメッセ福岡（福岡市博多区）

出展企業：8社

（株）AKシステム、（株）エイビス、
ケイ・デザイン、トクソー技研（株）
シーラスメディカル（株）、
（有）ビューティフルライフ、
ヘルメット潜水（株）
（株）医療IT研究所



CareTex 福岡への共同出展

（令和4年11月1、2日開催）

●大分県病院学会

開催日：令和4年11月20日（日）

場 所：ビーコンプラザ

出展企業：5社（コロナの影響でWEBによるバナー広告を実施）

（株）AKシステム、ケイ・デザイン、シーラスメディカル（株）
（有）ビューティフルライフ、ヘルメット潜水（株）

●オンライン展示・商談会（後掲）

開催日：令和4年9月12日（月）～令和5年2月28日（火）

場 所：オンライン会場（カンファレンスパーク）

出展企業：7社

（株）トライテック、（株）佐々木精工、（株）AKシステム
ヘルメット潜水（株）、ケイ・デザイン、
（有）ビューティフルライフ、（株）エイビス

●アジア太平洋カンファレンス 2022

開催日：令和4年12月3日（土）

場 所：立命館アジア太平洋大学 F棟

出展企業：11社・団体

サイバーダイン（株）（大分ロボケアセンター（株））、
旭化成メディカル（株）、ヘルメット潜水（株）、（株）トライテック、
（株）AKシステム、ケイ・デザイン、（有）ビューティフルライフ、
（株）エイビス、トクソー技研（株）、エアロシールド（株）、
宮崎県医療機器産業研究会

●第14回大分県臨床工学会

開催日：令和5年1月14日（土）、15日（日）

場 所：J:COM ホルトホール大分

出展企業：6社

シーラスメディカル（株）、（有）ビューティフルライフ、
（株）トライテック、（同）シンセイ
（株）TRY、（株）エスケイウッド

●東九州メディカルバレー構想推進大会

開催日：令和5年2月6日（月）

場 所：レンブラントホテル大分

出展企業：10社

（株）第一興商、（株）エイビス、
シーラスメディカル（株）、
（有）ビューティフルライフ、
（株）トライテック、ケイ・デザイン、
（株）クニナリ、（株）ホックス、
エアロシールド（株）、ヘルメット潜水（株）



東九州メディカルバレー構想推進
大会での機器展示
（令和5年2月6日開催）

（3）販路開拓支援事業

会員企業が開発した新機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料等
に対し助成を行う。

対 象 者：会員中小企業

対象経費：会場借上費、展示品運搬費、印刷製本費等

補 助 率：補助対象経費の1／2以内

補助金額：20万円以内

募集時期：随時 ＊予算の上限に達し次第終了

【実施状況】

会員企業が開発した新機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料等
に対し助成を行った。

	企業名	展示会・学会
1	（株）トライテック	第77回 日本消化器外科学会総会 （R4.7.20～22 パシフィコ横浜）
2	トクソー技研（株）	第32回日本呼吸ケア・リハビリテーション 学会学術集会 （R4.11.11～12 幕張メッセ）
3	（株）ヘルメット潜水	第67回九州精神医療学会 （R4.11.24～25 別府国際コンベンションセンター）

(4) おおいた産製品海外展開支援事業

東九州メディカルバレー構想で掲げるアジアへの貢献、会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、タイを中心に ASEAN 諸国への販路開拓へ向けた支援プラットフォームを設置する。

支援プラットフォームでは、これまでの調査実績やネットワークを活かし、現地での展開開始を見据えた支援を引き続き実施する。

また、HALF IT®ツーリズムを海外の医療関係者に周知を図るため、関係機関に事業PRを行う。

ASEAN 諸国の新型コロナウイルス感染症対策の状況を踏まえ、現地での対応力を強化するため、引き続き現地スタッフ雇用による活動を実施する。

【実施状況】

東九州メディカルバレー構想で掲げるアジアへの貢献、会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、タイを中心に ASEAN 諸国への販路開拓へ向けた支援プラットフォームを設置し、現地における情報収集、病院・介護施設等のニーズ調査、おおいた産製品の実機を用いたPRを実施した。



※プラットフォーム運営委託業務受託者 (株)エイビス

(5) 大学と連携した海外展開調査委託事業（新規事業）

東九州メディカルバレー構想ではアジアへの貢献を掲げており、海外展開事業に取り組んでいる一方、会員企業から今後の展開に向けた海外のニーズ調査などを行う人材や機会がないとの声があり、将来的な展開可能性のある対象国の調査などの必要性があることから本事業を実施する。

本事業では、立命館アジア・太平洋大学（APU）と連携し、APU の海外ネットワークを活用して、県産医療機器の海外展開の拡大に向けた対象国の調査事業などを行う。

【実施状況】

今年度の調査対象国である3か国（ベトナム・フィリピン・カザフスタン）について、APU が有するネットワークを活用して国内関係機関や現地での調査活動を行った。

また、県産医療関連機器の海外展開の拡大を図るため、令和4年12月3日に APU で開催された国際学会「アジア太平洋カンファレンス 2022」において、東九州メディカルバレー構想をテーマとする講演や機器展示等を実施した。

●国内関係機関調査訪問

旭化成メディカル(株)、駐日カザフスタン大使館、JETRO、サイバーダイナミクス(株)、メディキット(株)、東郷メディキット(株) 宮崎大学、LOCOBOT(株)、日本ASEANセンター(株)メトラン、北原病院グループ

●海外渡航調査

ベトナム：令和4年10月26日～10月30日

フィリピン：令和4年11月22日～11月25日

カザフスタン：令和4年12月23日～12月30日



国内関係機関調査
(令和4年4月24日)



海外渡航調査
(令和4年12月26日)

●アジア太平洋カンファレンス 2022

日時：令和4年12月3日（土） 13:00～17:30

場所：立命館アジア太平洋大学 F棟

参加者：70名

内容：

プレナリーセッション

テーマ：危機の時代にグローバル化する地域医療機器産業：東九州メ
ディカルバレーとその拡大

演題：病気と向き合うすべての人々とともに
－私たちの役割と貢献

講師：旭化成メディカル株式会社 代表取締役社長
住吉 修吾 氏

演題：未来のグローバルヘルスを支える サイバニクス医療イノベ
ーション

講師：筑波大学 システム情報系 教授／サイバニクス研究センター
研究統括／未来社会工学開発研究センター
センター長、CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長・CEO
山海 嘉之氏

セッション

演題：東九州メディカルバレーにおける医療関連機器の紹介と海外展
開の可能性

講師：U INTERNATIONAL HUMAN Co., LTD(ベトナム) Director
佐々木 泉 氏

演題：機器展示出展企業による医療関連機器の紹介（９社・団体）

機器展示

東九州メディカルバレーの機器等を展示

出展企業１１社・団体



プレナリーセッション



機器展示

６ コーディネーター配置事業

（１）コーディネーター配置

県内医療・福祉機関によるおおいた産医療関連機器の導入を後押しするため、コーディネーター（１名）を配置する。

【実施状況】

会員企業が開発した医療関連機器（おおいた産医療関連機器）の県内医療・福祉機関における導入を後押しするため、コーディネーター（１名）を配置した。医療機関や介護福祉施設への訪問活動を通じて協議会の取組を紹介、機器導入の促進を行った。

７ オープンイノベーションの推進

（１）医療関連機器開発イノベーションプログラム座談会

医療関連機器に携わる多様な立場の人々（医療・介護従事者、大学など教育機関・ディーラーなど）と会員企業との自由な議論を通じて人材育成や交流の目的のために実施する（年度内６回程度開催）。

【実施状況】

自由な議論を通じて県内の医療関連機器産業に関わる人々の交流の場を定期的に設けるため、医療関連機器開発イノベーションプログラム座談会を開催した。

座談会では、医療や介護・福祉の現場で働く方の話題提供などをもとに、参加者が気軽に自由な議論を行い、イノベーションのきっかけとなる人と人とのネットワークの構築を進めた。

●第1回

開催日：令和4年4月21日（木）

場 所：アステム大分本社4階会議室（メディバレーおおいた）

話題提供：大分大学医学部呼吸器感染症内科 准教授 小宮 幸作 氏

テーマ：感染症

参加者数：会場15人 オンライン2人

●第2回

開催日：令和4年6月23日（木）

場 所：J:COM ホルトホール大分2階 講義室
（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：大分県作業療法協会

副会長 日隈 武治 氏

テーマ：大分県作業療法協会の介護ロボットのニーズ紹介

参加者数：会場20人



●第3回

開催日：令和4年8月25日（木）

場 所：アステム大分本社4階会議室（メディバレーおおいた）

話題提供：大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

講師（診療教授） 手嶋 泰之 氏

テーマ：心不全ってどんな病気？ ～食後高血糖との関係～

参加者数：会場22人

●第4回

開催日：令和4年10月13日（木）

場 所：J:COM ホルトホール大分2階 講義室
（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：公益社団法人大分県臨床工学技士会 理事長 小川 一 氏

テーマ：公益社団法人大分県臨床工学技士会とニーズの出会いと関り

～Challenge to the next stage～

参加者数：会場20人

●第5回

開催日：令和4年12月22日（木）

場 所：J:COM ホルトホール大分2階 講義室
（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：大分大学医学部小児科学講座 助教 岸本 慎太郎 氏

テーマ：小児の特性

参加者数：会場16人

●第6回

開催日：令和5年2月16日（木）

場 所：J:COM ホルトホール大分 2 階 講義室

（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：大分県医療ロボット・機器産業協議会

アドバイザー 姫野 毅 氏

テーマ：ヘルスケア製品（機器・サービス）研究開発についての一考

参加者数：会場 23 人

●医療機器勉強会「医療機器解体しよう」

大分大学医学部附属病院にて廃棄された電気メスを用いて鶏肉の切開や機器解体を通じて医療機器の構造を学ぶ取組を行った。

開催日：令和4年7月14日（木）

場 所：アステム大分本社 4 階会議室

（メディバレーおおいた）

参加者数：会場 10 人 オンライン 2 人



●特別会

開催日：令和4年9月22日（木）

場 所：アステム大分本社 4 階会議室（メディバレーおおいた）

話題提供：公益社団法人テクノエイド協会 企画部 部長 五島 清国 氏

テーマ：福祉機器の開発及び評価のポイント

参加者数：会場 19 人

●ビジネスソリューション会

開催日：令和4年11月15日（火）

場 所：J:COM ホルトホール大分 2 階 講義室

（サテライトキャンパスおおいた）

話題提供：トクソー技研株式会社 代表取締役会長 徳永 修一 氏

テーマ：医療現場の声で商品を開発する

参加者数：会場 20 人

（2）医療機器評価ラボ（新規事業）

支持される（売れる）医療関連機器の開発・改良にあたっては、現場の声やニーズが重要であり、現場の声を企業に届け、機器開発や改良のきっかけとすることを目的として実施する。

一方、医療機関の現場に直接機器を試験的に持ち込むことにはハードルが高いことから、大分県臨床工学技士会の協力を得て、会員企業が開発又は開発中の製品を第一線の現場で活動する臨床工学技士の目で評価を得る。

【実施状況】

大分県臨床工学技士会の協力を得て、2回の医療機器評価ラボを実施した。

●第1回

開催日：令和4年9月20日（火）

場 所：県庁本館 12会議室

企業名：シーラスメディカル株式会社

機器名：簡易陰圧装置

参加者数：会場10人 オンライン2人



●第2回

開催日：令和4年10月11日（火）

場 所：アステム大分本社4階大会議室

企業名：トクソー技研株式会社

機器名：カフ圧自動調整器

（カフキーパーDX、カフパフィ）

唾液吸引ポンプ（スピットQ1）

参加者数：会場11人



（3）県産医療関連機器の展示交流スペースの設置

県産医療関連機器を展示し、オープンイノベーションに向けた関係者の交流拠点として、「メディバレーおおいた」を活用する。

【実施状況】

医療従事者と会員企業との連携交流を目的とする展示・交流スペース「メディバレーおおいた」を運営した。協議会が開催する交流イベントの会場として活用したほか、県内外の関係者に対するおおいた産医療関連機器のPRや、医療・介護施設と企業との商談の場所として活用した。

アステム大分本社事務棟の建替えに伴い令和4年10月から仮の場所に移転中であり、令和5年度中には新たな場所において運営開始予定。

（4）オンライン展示場を活用した県外メーカーなどとの交流

日本医工研究所が提供するオンライン展示場「カンファレンスパーク」を活用し、全国の県外医療関連機器メーカーや関係者との交流を進める。

【実施状況】

日本医工研究所が提供するオンライン展示場「カンファレンスパーク」を活用し、オンライン展示・商談会を実施した。

●医療機器メーカーとのオンライン展示・商談会

開催日：令和4年9月12日（月）～令和5年2月28日（火）

場 所：オンライン会場

参加企業：7社

概 要：合計13件の個別面談を実施

8 その他

○大分大学医学部臨床医工学センターや医療ロボットダイバーシティ・HAL 研究会、一般社団法人九州先端リハビリテーション・ケアクラスター推進機構等関係団体との連携した取組を推進する。

【実施状況】

大分大学医学部附属臨床医工学センターが実施する次世代医療機器連携拠点整備等事業の「大分大学医療機器ニーズ探索交流会」や「医看工芸ものづくりシンポジウム in おおいた」（下記）などにおける連携を行った。

●医看工芸ものづくりシンポジウム in おおいた

大分大学医学部附属臨床医工学センターと共に、医療・看護・工学・芸術の連携による新しい機器やサービスの開発に関するセミナーを実施した。

日 時：令和5年3月24日（金）13：00～16：00

場 所：レンブラントホテル大分 二豊の間

参加者：会場38人

概 要：

part I 揺れ動く気持ちを支えるデザイン

講師 京都市立芸術大学 辰巳 明久 氏

京都市立芸術大学 富田 直秀 氏

part II 知的財産の活用と医看工芸連携

講師 国立循環器病研究センター 富畑 賢司 氏

大阪工業大学 吉田 悦子 氏

part III 知的財産の活用と医看工芸連携

講師 大分県立芸術文化短期大学 松本 康史 氏

大分県立芸術文化短期大学 野田 佳邦 氏

part IV 京都大学の取り組み：

臨床ニーズ起点でスタートアップを目指す

講師 京都大学 山口 太郎 氏

パネルディスカッション アイディアが開く医療・福祉機器開発の将来

○東九州メディカルバレー構想の下、宮崎県や福岡県等との近隣自治体との連携した取組を推進する。

【実施状況】

近隣県の団体と連携を図るため、「東九州メディカルバレー構想推進大会」などの取組においては宮崎県及び宮崎県の団体と連携して実施した。

また、「医療関連機器開発ビジネスマッチング会」においては、福岡県との連携を行った。

【第3号報告】令和4年度収支決算について

令和4年度収支決算

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

1 収入の部

(単位:円)

科 目	当初予算額 ①	3月補正後予算額 ②	決算額 ③	差引額 ③-②	備 考
1 負担金収入	66,806,848	66,806,848	66,806,848	0	
2 サイボウズ負担金収入(各企業会)	0	219,659	219,659	0	
3 雑 収 入	0	2,194	2,194	0	
当 期 収 入 合 計	66,806,848	67,028,701	67,028,701	0	
前 期 繰 越 金	1,708,539	1,708,539	1,708,539	0	
収 入 総 合 計 (A)	68,515,387	68,737,240	68,737,240	0	

2 支出の部

(単位:円)

科 目	当初予算額 ①	3月補正後予算額 ②	決算額 ③	差引額 ③-②	備 考
1 協議会運営	995,539	2,174,000	2,167,248	△ 6,752	
旅費	30,000	250,000	242,940	△ 7,060	
食糧費	30,000	100,000	100,541	541	
その他需用費	115,539	500,000	499,064	△ 936	
役務費	70,000	163,000	163,240	240	
使用料及び賃借料	100,000	514,000	514,663	663	
負担金	650,000	647,000	646,800	△ 200	
2 医療関連産業参入促進セミナー等	3,952,000	3,809,000	3,810,639	1,639	
報償費	300,000	97,000	97,420	420	
旅費	192,000	86,000	85,965	△ 35	
委託料	1,000,000	1,430,000	1,430,730	730	
食糧費	400,000	204,000	204,138	138	
役務費	60,000	60,000	59,724	△ 276	
使用料及び賃借料	1,500,000	1,432,000	1,432,002	2	
負担金	500,000	500,000	500,660	660	
3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング	8,545,000	7,603,000	7,603,480	480	
報償費	45,000	35,000	35,220	220	
委託料	8,000,000	7,404,000	7,403,990	△ 10	
使用料及び賃借料	500,000	150,000	150,330	330	
負担金	0	14,000	13,940	△ 60	
4 研究開発等補助事業	24,655,000	23,304,000	23,304,600	600	
報償費	25,000	26,000	25,890	△ 110	
補助金	22,910,000	21,558,000	21,558,310	310	
委託料	1,720,000	1,720,000	1,720,400	400	
5 販路開拓・拡大事業	22,880,000	23,836,000	23,631,353	△ 204,647	
委託料	10,604,000	10,607,000	10,606,720	△ 280	
その他需用費	670,000	2,355,000	2,141,538	△ 213,462	各種消耗品を購入しなかったことによる減
使用料及び賃借料	5,366,000	4,506,000	4,506,204	204	
旅費	640,000	450,000	447,510	△ 2,490	
役務費	0	131,000	143,121	12,121	
補助金	5,600,000	5,787,000	5,786,260	△ 740	
6 コーディネーター配置事業	4,000,000	3,620,000	3,630,444	10,444	
給料	2,880,000	2,600,000	2,596,454	△ 3,546	
職員手当等	235,200	0	0	0	
共済費	463,000	442,000	440,969	△ 1,031	
旅費	25,200	18,000	18,625	625	
使用料及び賃借料	396,600	560,000	574,396	14,396	
7 オープンイノベーションの推進	3,487,848	2,692,000	2,775,554	83,554	
委託料	1,260,000	732,000	732,090	90	
使用料及び賃借料	1,216,000	528,000	528,330	330	
報償費	232,000	113,000	113,090	90	
旅費	387,600	57,000	56,870	△ 130	
役務費	235,000	262,000	346,154	84,154	おおいた産医療関連機器一覧ホームページ更新に伴う増
備品購入費	0	1,000,000	999,020	△ 980	
その他需用費	157,248	0	0	0	
当 期 支 出 合 計 (B)	68,515,387	67,038,000	66,923,318	△ 114,682	
当 期 支 出 差 額 (A)-(B)	0	1,699,240	1,813,922	114,682	